

## オーストラリアとの違い

藍住中学校 林 愛果

私は、オーストラリアの海外研修を経てオーストラリアと日本の違いを感じ、学ぶことができました。

まず、オーストラリアの建物は日本と全く違いました。日本の家は二階建てが多いのですが、オーストラリアの家は平屋が多かったです。どうしてなのだろうと思い聞いてみたところ、土地自体が広いので平屋で十分に居住空間が確保できるからとのことでした。確かに隣の家との距離があって広々としていたし、テラスにはイスとテーブルがあってバーベキューをする場所があり、部屋の中も広々としていたので納得でした。

家の中で気になったのは、シンクが2つあることでした。1つは水に洗剤を入れて食器を浸け置き洗いをし、もう1つは洗剤を洗い流す用だと教えてもらいました。普段の生活で浸け置き洗いを意識することはなかったので、日本の方が水が豊富なことが影響しているのだとよく分かりました。

次に、オーストラリアの人々の明るさと元気さに驚きました。私は人と会話するのがあまり得意ではないので、みんなと仲良くなれるか不安でいっぱいでした。でも、優しく話しかけてくれたり、日本語で自己紹介をしてくれたりしました。そのおかげで、たくさんの友達を作ることができました。英語の授業もバディのみんなと受けた授業もとても楽しかったです。私たちも一緒に学べるように、言っていることやノートに書くことを日本語に直してくれたので、理解することができました。学校に登校する最後の日に文化交流会をしました。クイズや日本の昔遊び、阿波踊りをしました。どれも頑張って練習したので、成功させることができよかったです。お別れの時には、泣かないでいようと思ったけれど、最後なんだと思う



と涙があふれてきました。なかなか涙が止まらないので少し困っていると、仲良くなったバディの人たちが優しく抱きしめてくれました。

ホームステイ先での生活もとても心に残っています。子供たちと一緒に初めてするボードゲームをしたり、ホストマザーの友達とみんなでピザパーティーをしたりしました。

私たちがホームステイしている間、ホストマザーがうどんやおにぎり、ラーメン、みそ汁、てんぷら、たこ焼き、納豆といった和食を作ってくれました。うどんは少し辛かったけれど、どれもとてもおいしかったです。

休日には爬虫類の動物園とビーチに連れて行ってくれました。「何か一緒に写真を撮りたい動物はいる？」と聞いてくれて、一日遠足では触ることができなかった蛇を二匹も触ることができました。ビーチでは、きれいな夕日を見ることができました。浜辺を歩いた後は、子供たちと泥団子を作りました。



私は今回この海外派遣に参加することができて本当に良かったと思います。10日間で日本ではできない貴重な経験ができ、お世話になった人達にとっても感謝しています。一生の宝物になる経験をありがとうございました。